

実務証明書

1 勤務者氏名及び生年月日

氏名 _____
_____ 年 月 日生

2 良好な成績で勤務した期間等

勤務期間： _____ 年 月 日 から _____ 年 月 日まで
除算期間： 有・無
_____ 年 月 日 から _____ 年 月 日まで
実労働時間： _____ 時間

※ 長期の休職期間については、在職年数として認められないため、当該期間がある場合は、除算期間欄に記入すること。

3 施設の概要

施設名： _____
認可等年月日： _____ 年 月 日
所在地： _____
電話番号： _____

※ 認定こども園の場合、施設名の欄は、構成するそれぞれの施設の名称すべてを記載すること。

※ 認可外保育施設の場合、認可等年月日の欄は、設立年月日を記入すること。

上記の者は、本施設において、上記のとおり実務経験を有する者であることを証明します。

年 月 日

施設名

証明者

印

※ 勤務した施設が国・公立の幼稚園の場合は、その幼稚園の教員に係る所轄庁、それ以外の場合は、施設の設置者から証明を受けること。

実務証明書

勤務期間は、基礎資格を満了した日以降の保育士等としての勤務について証明してください。
・一種免許状申請の場合
学士の学位及び保育士となる資格の両方を有した日以降の勤務。
・二種免許状申請の場合
保育士となる資格を有した日以降の勤務。
※ 証明時点で勤務中の場合、勤務期間の終了日は証明日以前の日としてください。(証明日より後の日付の証明はできません。)

1 勤務者氏名及び生年月日
氏名 免許 花子
昭和 52 年 9 月 3

2 良好な成績で勤務した期間等

勤務期間：平成 25 年 4 月 1 日 から 令和 元年 5 月 6 日まで

除算期間：有・(無)

年 月 日 から 年 月 日まで

実労働時間：8,940 時間

病気による長期休業や育児休業などがある場合は、除算期間にその期間を記入してください。
ない場合は、無に〇を付けてください。

※ 長期の休職期間については、在職年数とすること。

証明する勤務期間中に施設名の変更や、新たに認定こども園として認可を受けた場合等は、変更前の施設の概要も併せて記入してください。

3 施設の概要

施設名：〇〇市立△△保育所 〇〇市立△△認定こども園

認可等年月日：昭和55年 4 月 1 日 平成27年 4 月 1 日

所在地：〇〇市□□町△番地 〇〇市□□町△番地

電話番号：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

※ 認定こども園の場合、施設名の欄は、構成するそれぞれの施設の名称すべてを記載すること。

※ 認可外保育施設の場合、認可等年月日の欄は、設立年月日を記入すること。

上記の者は、本施設において、上記のとおり実務経験を有する者であることを証明します。

令和 〇年 〇月 〇日

複数の実務経験がある場合、全部の実務経験の証明書をとる必要はありません。
3年以上、4,320時間以上の条件を満たすだけの証明書をとおってください。

施設名 〇〇市長

証明者 〇〇 〇〇



【証明者】

※ 勤務した施設が国・公から証明を受けること。

- ① 市町村立の幼稚園職員 ⇒ 市町村教育委員会
② 市町村立の保育所職員 ⇒ 市町村長又はその委任を受けた者
③ 私立の幼稚園職員 ⇒ 学校法人の理事長
④ 私立の保育所職員 ⇒ 設置者を代表する者(法人の理事長等)
⑤ 大学附置の国公立幼稚園職員 ⇒ 大学の学長
①~⑤以外の者 ⇒ お問い合わせください。